

貸借対照表

(2019年3月31日)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,249,933	流動負債	1,694,096
現金及び預金	1,220,388	買掛金	613,059
売掛金	431,046	短期借入金	190,000
商品	574,491	一年内返済予定長期借入金	697,417
貯蔵品	2,607	未払金	127,513
前渡金	131	未払費用	10,986
前払費用	18,502	未払法人税等	12,711
その他	2,766	未払消費税	14,302
		預り金	4,219
固定資産	99,402	前受金	3,178
有形固定資産	55,165	ポイント引当金	9,650
建物	42,190	賞与引当金	10,437
車両運搬具	4,251	リース債務	619
工具、器具及び備品	45,761	固定負債	428,718
リース資産	3,088	長期借入金	404,854
減価償却累計額	△40,125	リース債務	1,171
無形固定資産	15,028	資産除去債務	21,556
ソフトウェア	14,133	その他	1,136
その他	894	負債合計	2,122,814
投資その他の資産	29,208	(純資産の部)	
関係会社株式	1,000	株主資本	
長期前払費用	324	資本金	264,800
繰延税金資産	10,388	資本剰余金	221,800
その他	17,495	資本準備金	221,800
		利益剰余金	△260,078
		その他利益剰余金	△260,078
		繰越利益剰余金	△260,078
		純資産合計	226,521
資産合計	2,349,336	負債純資産合計	2,349,336

(注) 当期純利益 46,480 千円

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法によっております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① ポイント引当金

販売促進を目的として顧客に付与したポイントの利用に備えるため、当事業年度末において将来利用されると見込まれる額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき当事業年度に負担する分を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。